

「見ることと聞くこと」

若手建築家からのフリーメッセージ

>>>>

9

畠中秀幸



はたけなかひでゆき >>>> 一級建築士事務所 / 音楽企画事務所
(有)スタジオ・シンフォニカ 代表



1969年 広島県生まれ
1995年 京都大学大学院建築学科修士課程修了
2008年 第8回きらりと光る北の建築賞 受賞
2009年 第14回札幌市都市景観賞 受賞

で感じることも、とても重要だと思うのです。そう考えてみると、世の中がかなり視覚寄りになっていて、耳の感覚がおざなりになっているのではないかでしょうか。

情報を取りに行って、一生懸命定義付けようとする目に頼りすぎると、どうしても世の中が固くなってしまうと思います。それよりも、仲間の声をよく聞いて、受容していくこうとするレシーバーとしての耳を大切にすれば、もっとみんな優しくなれて、結果として豊かな生活が実現できるのではないかと思う、今日この頃です。

ちょっとだけ耳を澄ましてみませんか？きっと音楽のような建築が「聴こえて」くると思います。